

正月飾り&クリスマスリース作り (北地区研修会)

12月5日(日)に大田地区青少年指導員の指導で正月飾り&クリスマスリース作り研修会を大田公民館で実施しました。
まず準備として藁スグリから始まり適当な大きさの束を作り、水に濡らした藁束を木槌で叩き藁を軟らかくしました。次に3人1組になり二つの藁束をねじりながら、神棚のしめ縄のようにして、それを丸い輪にしてタコ糸で縛り、それに色々な飾り物を付けて出来上がりです。
当日習ったことを地域に持ち帰り、子どもたちのために役立てたいと思います。材料の準備から分かり易くコミカルなご指導を頂き、大田地区青少年指導員の皆様、ありがとうございました。



北地区 田中 茂夫

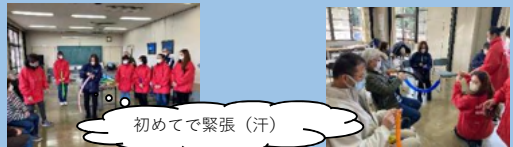
ステキ

3人で頑張ってる!

バルーンアート研修 (南地区研修会)

伊勢原南地区 荒木 百合子

令和4年1月15日に南地区参加者13名、ジュニアリーダーズクラブ5名を講師に迎え研修会を開催しました。初めてバルーンアートに携わる指導員も多く、基本的なイヌや剣、サーベルなどの作品が作れるところまでの研修会でした。
今後、習得したバルーンアートを子どもたちにお披露目できることを楽しみにしています。



ジュニアの皆さんありがとうございました。



よい笑顔で記念写真!

みんなが笑顔で『焼きそば』を食べている姿や

高部屋地区 水橋 豊



大きくふくらむ『カルメ焼き』を見て、目をキラキラさせている子供たちを想い描きながら、寒さに負けずに練習しました。



地区イベントでは毎年『焼きそば』や『カルメ焼き』の模擬店参加をしてきましたが、2019年2月の公民館まつり以降はコロナの影響で、腕を振ることができませんでした。「このままでは、2019年4月からの新メンバーは未経験のまま任期を終えてしまう」ということもあり、続投メンバーも含め、スキルアップを目的とした、美味しい『焼きそば』と大きく膨らむ『カルメ焼き』の作り方講習会を実施しました。



2021年12月12日(日) 高部屋公民館の駐車場で

～受賞者コメント～

この度、神奈川県青少年育成活動推進者表彰を頂き、誠にありがとうございます。
青少年指導員となり、諸先輩の指導を頂きました多くの方の協力で現在があります。
コロナ禍において、どの様に活動すべきか?考える事がありますが、従来通り実施できない場合は新たな手法を考え、子どもたちに喜んでいただける企画を進めていきたいと思っております。
今後ともよろしくお願いします。
亀井 道行

神奈川県青少年育成活動推進者表彰

大田地区代表の亀井道行氏が、神奈川県青少年育成活動推進者表彰を受賞されましたので、皆様にご報告とお祝いを申し上げます。



...青少年育成活動推進者表彰は、青少年健全育成活動に熱意をもってあたり、その業績が特に顕著な方に贈られます。亀井氏は、地区代表の他に広報部長としてお力を発揮されております。



編集後記

今年度もコロナ禍により、青少年健全育成活動に大きな影響を受けましたが、紙面を見て頂ければお分かりの通り、子どもたちの安全・安心を第一に活動方法を考え、全体事業も各地区の事業も実施してきました。青少年健全育成に今後役立つ研修会に関しても、各地区に分かれて実施いたしました。
今後とも、青少年指導員は、皆様や子どもたちの安心・安全を第一に、活動を行いますのでご協力をご参加をお待ちしております。

広報部長 亀井 道行



まどべ
伊勢原市青少年指導員だより

第48号
発行 伊勢原市青少年指導員連絡協議会
編集 広報部会
発行日 令和4年3月
事務局 伊勢原市子ども部青少年課
電話 0463-94-4647
FAX 0463-95-7615
〒259-1188 伊勢原市田中348



ハロウィン簡単ランタン工作セットを配布しました!

北地区 平田 哲也

10月31日(日)「おうちで工作」の第3弾『ハロウィン簡単ランタン工作セット』を配布しました。雨の影響で配布場所は文化会館内となり、工作セットを袋詰めして、子どもたちが来るのを待ちます。申し込みの際に受け取りの時間帯を指定してもらったおかげで、受付から配布までウォークスルー方式でスムーズに行うことができました。



また当日開催されていた第21回いせはらフレンドコンサートに来た子どもたちにも渡すことができ、14時~17時までの3時間で247セットを配ることができました。

子どもたちにとってハロウィンのよい思い出となれば嬉しいです。



完成した作品のお写真、ありがとうございました。

祝 令和4年成人式

1月10日(月)開催

1,019名の新成人の皆様、おめでとうございます。
今年度は新型コロナウイルス対策のため、2部入替制にて実施となりました。式典は1時間から30分の短縮でしたが、例年のように沢山の式成人の方が訪れてくれました。私もここ数年、式典のお手伝いをさせていただいておりますが、新成人の方達とお会いすることをとても楽しみにしてきました。幼かった子ども達が立派な成人になり、自分達の成人式を作りあげていく姿に感動を覚えます。青少年指導員をやっていた良かったと思う瞬間です。
第6波の足音が聞こえる中での開催でしたが、大人の仲間入りをした若者達には未来に向けて大きく羽ばたいてほしいと願っています。
コロナに負けるな!



伊勢原市主催の成人式が2年ぶりに開催され、お手伝いに行きました。
昨年はコロナ禍でのリモート開催でしたが、昭和生まれの私としてはリモートでは日本独特の雰囲気(空気を読む)感覚がなく、物足りない気がしていました。
最近はスマホ等の普及で人間関係が希薄になった等と言われる中、コロナの影響で、益々拍車がかかるようで、何だか寂しい。そういう意味でも、対面の成人式が行われ、新成人がその雰囲気を感じたことは、有意義であったと思います。
永く続けて欲しい伝統行事の一つです。

大山地区 泉谷 明

比々多地区 宇佐美 信二

『密にならないハイキングしませんか!!』

秋晴れの11月14日(日)「密にならないハイキングしませんか!!」を実施しました。参加者47名(子ども27名、大人20名)と指導員の総勢61名で、中央公民館から伊勢原市総合運動公園まで往復約8キロの道のりを、途中誰一人リタイアすることなく完歩しました。



運動公園では新しくなった遊具で思いきり遊び、昼食後は参加者全員でビンゴ大会を行い、司会者が数字を読み上げるたびに「あった!」「無かった…」と盛り上がりました。

コロナ禍であっても、子どもたちが楽しく遊んでいる姿や笑い声を聞いていると幸せな気持ちになった一日でした。



伊勢原北地区 高野 永

こんなイベントをしたよ～！
みんなのおうちの近くでも行っているかな？



さつまいも料理を楽しもう！！

伊勢原南地区 福嶋 亜貴

今年も感染拡大防止のためさつまいも掘りを中止し、収穫したさつまいもをお配りしました。

ご家庭でさつまいも料理を作ってもらい、写真を送ってもらいました。いい笑顔と美味しそうなお料理の写真がたくさん集まりました！来年は皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしています。



比々多地区 ウォークラリー

比々多地区 大西 宏

12月5日(日)第28回ウォークラリーを行いました。前半は、良い天気ですスタートできました。途中、いせはら塔の山緑地公園見晴台からの眺めは大変すばらかったことでしょう。

帰着するころは曇が出ていましたが、全員無事にゴールできました。幼稚園児から、小学生、中学生、お父さん、お母さん、お爺さん、お婆さんまで、約6km、2時間コースで自然を満喫しながら、グループ内での親睦が深められました。

比々多小学校教職員、地域の役員の皆さんに支えられ運営することができました。楽しい平和な家庭からウォークラリーも発展していくのではないのでしょうか。健全な子供たちの発達には、健全な社会を育む元となります。今後も地域社会の健全育成のために、続けたいものです。



大山ハイキングへ！

成瀬地区 太田 勝夫

例年は8月に実施していた「ナイトウォーク」が、残念なことにコロナ感染拡大で中止になり、参加予定者も指導員もびっくりでしたが、9月末に緊急事態宣言が解除になり、代わりの行事として「大山ハイキング」を10月23日(土)に実施することが出来ました。

6組の親子と指導員が参加して、バス終着地点から阿夫利神社下社・見晴台までのコースを往復しました。晴天に恵まれ、急な階段や坂道にもめげず、汗をぬぐって親子で励まし合いながらのハイキングでした。見晴台でのお弁当と遠くまで見えた景色は良い思い出に残ったことでしょう。

12月には、「お飾り作り教室」を21組の親子の参加で、例年よりも事前準備を増やし、実動時間を短縮して実施しました。

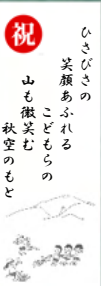


3年ぶりの「親子のさつまいも掘り大会」 大山地区 満呂木達也



十月九日(土)、昨年、一昨年と悪天候のために開催できなかった「親子のさつまいも掘り大会」をついに開催することが出来た。今年は雪一つない青空のもと、コロナ対策としてA・B二つのグループに分けての実施となりました。

今年のお手紙は小ぶりでしたが、何よりも三年ぶりに開催できた笑顔あふれる親子の姿を見ることが出来たのが一番の収穫でした。この催しを実施するにあたり、生産者の大浦さん、大山小学校の先生方、自治会長さんをはじめとする地域の皆さんに大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。



高部屋地区 みかん狩り

高部屋地区 米谷 修司

今年度もみかん狩りを11月14日(日)に参加者78人、来賓・スタッフ合わせて103人で開催しました。

当日は天候も良くボカボカ陽気でみかん狩りには最高の日となり、開会セレモニーが終わると参加者は広いみかん園の中を元気よく歩き回りながら「このみかん美味しい」「鳥の食べたみかん見つけた」「大きいのを取ったよ」「お屋はみかんだからたくさん食べてね」などの声が聞こえ、いつもは静かなみかん園がとてにぎやかでした。

帰る時には、お土産のみかん袋を手に持ち満足した顔で「来年もみかん狩りに来たい」、「ありがとうございました」などのうれしい言葉をいただきました。コロナ禍でしたが、一時的に収束した時期に開催できて、子ども達には良い思い出になったと思います。

関係者の皆様にはご協力いただき、誠にありがとうございました。これからも青少年の健全育成のため、地域に貢献できるよう活動していきたいと思ひます。



「お正月リース&クリスマスリース作り」の書封配布

—12月12日(日)に大田公民館にて—

しめ縄の藁は大田の田んぼで作りました。
種から苗、田植え、稲刈り、しめ縄、青少年指導員の手作りです。
しめ縄を飾る各種の飾り物も楽しいものを、集めました。

今回は工作教室開催で楽しく一緒に作りましょう！



力作の数々！

大成功！

素材を申し込まれた親子が、目を輝かせて受け取っていました。この楽しみを未来ある子供たちに伝えられたらと思います。【大田地区 池田 明秀】

イベントは、学校や公民館などでお知らせしているので、チャンスがあればぜひ参加してね～♪

